

## 児童の姿

- 素直で明るい
- 思いやりの心がある
- 自分の考えや思いを表現する力の育成の必要性

## ☆学校教育目標

「心豊かで 思いやりがあり たくましく生きる子」

～自分・まわりのすてきを発見!～



## 地域の特徴

- 地域開発とともに人口が増加  
児童数も急増
- 協力的な地域団体
- 「耕餘」の歴史がある

## ◎学校像

自他を大切にする児童の育成を目指す学校

## ◎育みたい児童像

ともに学ぶ子

自他を大切にする子

からだ・いのちを  
大事にする子

## ◎具体的な取組み

学びづくり

- 自分の考えや思いを伝え合う力の育成  
→思いや立場を見える化した授業づくり
- 基礎基本の定着
- 教職員の協働的な指導力の向上
- 学習環境の整備  
ICTの活用

かかわり合いの場づくり

- 自尊感情、自己有用感、相手意識を高める児童会活動、学校行事、学級活動
- 校内児童支援体制の充実
- 保護者、地域との連携

身体づくり

- 基本的な生活習慣の育成
- 安全防災教育の推進
- 保健教育の実践
- 食の指導

## ◎児童の育ちを支える連携

### 保護者

- 信頼関係の形成と協力した児童支援
- 開かれた学校
- PTAとの連携

### 教職員

- 認め合い高め合う教職員集団
- 情報共有と協働した取組み
- 気づき合える関係の醸成

### 地域

- 児童の安心、安全
- 地域教育力の活用
- 幼保中との連携